

令和7年度 大学・高専機能強化支援事業選定委員会（第3回）議事要旨

1. 日 時 令和7年9月17日（水） 14:00～16:00

2. 開催方法 Web 会議（Webex）

3. 出席者

（ 委 員 ） 安浦委員長、岩渕副委員長、石川委員、大澤委員、孝忠委員、後藤委員、笹委員
田中委員、富樫委員、長谷川委員、日比野委員

（専門委員） 河原林専門委員、小松川専門委員、渡辺専門委員

（文部科学省） 星専門教育課企画官、今川専門教育課専門官 他

（事務局） 服部機構長、西田理事、光田教授、岡審議役、梶原助成事業部長、
川瀬事業推進課長、小原助成課長 他

4. 議 事

冒頭、安浦委員長より、「大学・高専機能強化支援事業選定委員会の会議等の公開について（申合せ）」に基づき、非公開とする旨の発言があった。その後、各議題の審議、報告を行った。

（1）選定校のフォローアップについて

事務局より今年度実施したフォローアップの経緯について説明があり、資料1-1、1-2に基づき、令和6年度の実施状況報告書のとりまとめ結果について報告を行った。審議の結果、原案のとおり了承された。令和6年度実施状況報告書のとりまとめ結果について（案）及び大学等への指摘事項について（案）は委員長に一任される旨、了承された。

続いて、事務局より今年度の現地調査の実施について、資料1-3に基づき、説明があった。その後、質疑応答・意見交換が行われ、原案のとおり了承された。事務局より、現地調査の詳細スケジュールは追って各委員とやり取りする旨が連絡された。

（2）その他

事務局よりその他の事項として、参考資料の説明がなされ、これまでの支援状況を整理した資料等の報告があった。これについて、質疑応答・意見交換が行われ、委員長より参考資料19を公表資料にしてはどうかという提案がなされた。

続いて、文部科学省より令和8年度概算要求内容について、資料2-1、2-2に基づき、説明があった。委員より質疑応答・意見交換が行われた。また、事務局より資料2-3に基づき、成果検証の骨子（案）について説明があった。審議の結果、了承された。今後、委員長・副委員長、事務局にて協議のうえ、報告書案を作成し、改めて書面審議がなされる旨の連絡があった。

以上